

2024年度

島根大学大学院人間社会科学研究科修士課程

社会創成専攻 人文社会コース

(第1次) 入試問題

【 日本史 】

(一般入試 A)

注 意

- 1 問題紙 2 ページ, 解答用紙 3 枚, 下書き用紙 3 枚である。
- 2 指示があってから確認し, 解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 解答は, 解答用紙に清書すること。
- 4 問題紙, 下書き用紙は, 持ち帰ること。

社会創成専攻 人文社会コース 日本史 問題  
(一般入試 A)

---

問題Ⅰ 以下の用語から3つを選択して解説しなさい。

大化改新 遣唐使 摂関政治 東山文化

参勤交代 寛政の改革 問屋制家内工業

明治維新 昭和恐慌 冷戦体制

問題Ⅱ 以下から1つを選択して論述しなさい。

蒙古襲来が与えた影響について述べなさい。

江戸幕府によるキリスト教の禁止政策について述べなさい。

日清戦争と日露戦争における講和条約の特徴につき、それぞれ述べなさい。

問題Ⅲ 以下の文章を現代語に訳しなさい。

弱小の邦に遽りて、強大の邦と交はる者は、彼れの萬分の一にも足らざる有形の腕力を奮ふは、鶏卵を巖石に投ずると一般なり。(中略)

我れ専ら我堡壘を待み、我劍砲を待み、我兵衆を待む時は、彼も亦其堡壘を待み、其劍砲を待み、其兵衆を待むが故に、其堡壘最固き者、劍砲最利なる者、兵衆最多き者、必ず勝を得んのみ。是れ算数の理なり、極めて明白の理なり。何を苦みて、此明白の理に抵抗することを試むる乎。

(中江兆民『三酔人経綸問答』)